

# 日高中学校・野球部が近畿大会優勝 36年ぶりの快挙！

8月8日～11日にかけて、令和4年度第71回近畿中学校総合体育大会軟式野球が奈良県の佐藤薬品スタジアムなどで行われ、日高中学校野球部が全国大会（札幌市）への出場を決めました。

大会には、各地区予選を勝ち抜いた12チームが出場し、全国大会への出場3枠をかけて熱戦が展開されました。

日高中は、1回戦の南郷（滋賀）戦を5―4でサヨナラ勝ちし、2回戦の五領（大阪）戦を8―2、準決勝の報徳学園（兵庫）戦で2―0で勝利し、見事決勝戦に進出。

決勝戦では、八木（奈良）を3―1で退け、同校36年ぶりの2度目、日高地方勢で3度目の優勝を飾りました。

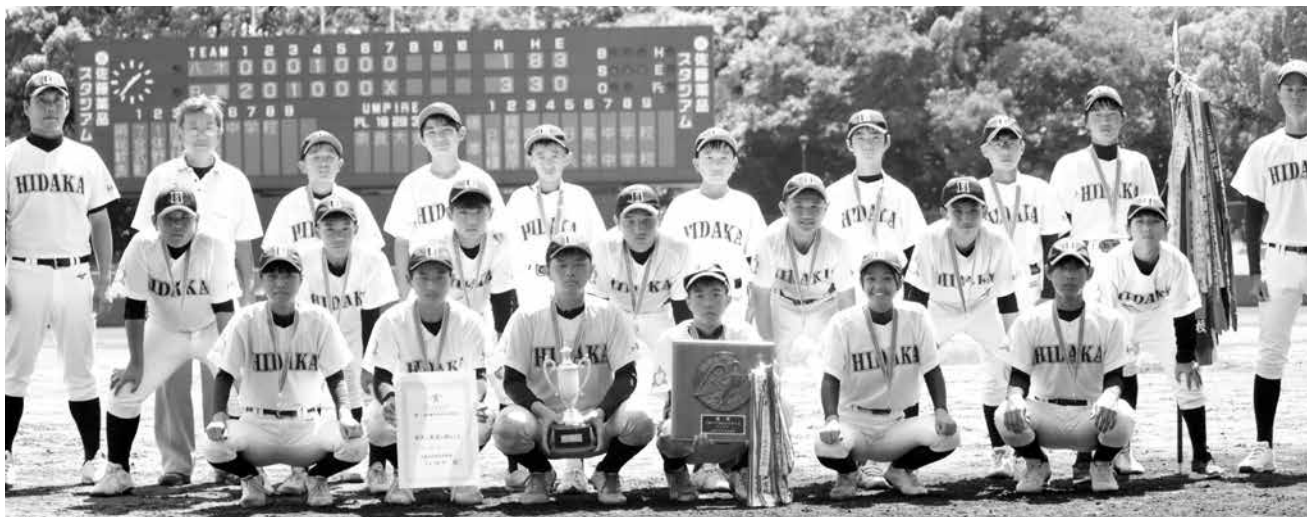
## 【決勝戦】

八木 000100011  
日高 201000X13

初回到敵地で出た走者を1塁に置き、3番・廣田が左中間への適時2塁打で先制、5番・山田の右前適時打で、2点を先制。3回にも、4番・深海がスクイズを決めて1点を加え、3点にリードを広げた。

投げては先発・吉田が4回に1点を失うも、要所を締めるピッチング。7回一死2塁で山田に救援。投ゴロで飛び出した走者を刺し、最後は二死2、3塁のピンチを招くが、右飛に打ち取り、2人の継続リレーで逃げ切りました。





# 近畿大会優勝の祝勝会 全国大会への壮行会

8月12日(金)、日高町中央公民館で近畿大会祝勝会と全国大会壮行会が開催されました。

優勝旗を手にした吉田主将を先頭に選手が金メダルをかけて入場。松本町長は「近畿大会優勝おめでとうございます。近畿で勝ったという自信を持って、保護者の応援の力を借りてチーム一丸となって頑張ってください。期待しております」とエールを送られました。

次に選手一人一人が紹介され、代表して吉田主将が「全国大会でもみんなで力を合わせて頑張ってきます」と述べ、次に、酒井監督が「控えの選手を含め全員がよく頑張ってくれました。全国ではまずは1勝できるように頑張ります」と抱負を語ってくれました。



## 全国大会 2回戦で敗退

1回戦は不戦勝のため、2回戦が初戦。

8月19日(金)、関東代表の東海大学付属浦安高等学校中等部(千葉)と対戦。1回に3点失うなど苦しい展開。最終回に一死満塁から敵失で1点返すが、後が続かず1-9で涙をのみました。



### ■日高中学校 野球部メンバー (敬省略)

監督=酒井智規▽コーチ=西田幸平▽マネージャー=西川雅祥

選手=吉田悠悟、橋本聖良、西 綾月、土堀千聖、笹 未羽、皿山琉偉、深海星七、廣田史也、熊代まな、山本玲維、力津昂聖、土橋 連、金崎敦生、柳原幸太郎、橋本和琉、坂本宝禪、堀端莉士、峪 世凧、小藪結翔、伊賀蒼太、竿本 凌、出水睦己